

崇善小学校 令和7年度 学校教育計画

学校教育目標 「未来を拓く崇善小 心も体もたくましく」
 重点目標「あいさつは心のあくしゅ すすんでみんなに伝わるあいさつをしよう」
 教育方針「社会の変化に対応しながら、自他の命を守り、一人ひとりが輝ける学校づくりを目指す。」

めざす学校像

- 気持ちのよい挨拶と歌声が響き合う学校 ○きれいで潤いのある学校
- 子どもの夢や願いが満ちあふれる学校 ○いじめのない学校
- 保護者や地域の人たちが参画する魅力的な学校

認め合い

- 【めざす子ども像】
互いの違いを認め合う子
 ・自分や友だちのよさを見つける子
 ・仲よく互いに助け合う子
 ・思いやりをもち、協力して取り組む子

支え合い

- 【めざす子ども像】
仲間とともに考える子
 ・話をしっかり聞いてよく考える子
 ・自分の考えをもち、進んで発表する子
 ・相手の主張を聞き、考えを認める子

高め合い

- 【めざす子ども像】
根気よく取り組む子
 ・最後までがんばる子
 ・進んで実行する子
 ・困難なことも自分から立ち向かっていく子
 ・仲間と共に成長する楽しさを見つけて行動する子

何ができるようになるか

- 相互に関わり合い、主体的に学ぶ力と基礎・基本の確実な定着を図る。

何が身についたか

- 教員が学習のねらいとその目的をしっかりと、適切な評価を心がけることにより、よりよい教育課程編成と改善を常に行う。

子どもの実態

- 善悪の判断はできるが、友達の意見や考えに流される傾向が見られる。
- 自己肯定感については、個人差が大きい。
- 友達に対するやさしさや思いやりの気持ちをもって生活している。
- T P oにより、集団で話を上手に聞くことができる。

何を学ぶか ○教育課程の編成

- 教科・領域の相互関連を重視し、横断的な学習により、学習の充足感を高める。

どのように学ぶか ○教育課程の実施

- 対話的で有意義な学習を積極的に取り入れる。
- 児童の自律的な追究を尊重し、支援する。
- 経験から学ぶ学習を大切にする。

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協同

- 教職員一人ひとりの特性・よさを生かし、互いに学び合い、全職員の協働による。
- 「あいさつ」を大切にして、互いに認め合い、支え合う人間関係づくりを目指す。
- 家庭・PTA・地域との連携を深め、それぞれの教育力を生かした学校経営を進める。

安心・安全を守る

安心・安全な環境の充実に努める。

地域と共にある学校づくり

地域の力を学校教育に生かせるように努める。

コミュニティ・スクール